

別記様式

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	高田松原津波復興祈念公園国営追悼・祈念施設管理支援業務
契約担当官等の氏名並びにの所属する部局の名称及び所在地	○支出負担行為担当官 東北地方整備局長 佐藤 克英 ○国土交通省 東北地方整備局 ○仙台市青葉区本町3-3-1
契約締結日	令和 2年 4月 1日
契約の相手方の氏名及び住所	高田松原津波復興祈念公園国営追悼・祈念施設管理支援業務 マネジメント共同体 東京都文京区関口1-47-12
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	67,870,000. -
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	68,365,000. -
随意契約によることとした理由	別添のとおり
備 考	

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。

契約理由書

1. 件 名 : 高田松原津波復興祈念公園 国営追悼・祈念施設管理支援業務
2. 契約の相手方 : 高田松原津波復興祈念公園 国営追悼・祈念施設管理支援業務
マネジメント共同体
(代表者) 一般財団法人 公園財団
(構成員) 特定非営利活動法人 緑の相談室
3. 理 由 :

本業務は、高田松原津波復興祈念公園 国営追悼・祈念施設において、東日本大震災津波伝承館や道の駅「高田松原」の振興施設等と連携しながら、工事中のエリアとの利用調整を図りつつ、より多くの本施設利用者が安全かつ適切に利用できるよう、利用者サービスや利用指導などの管理支援を行うものである。

本業務の履行にあたっては、本業務の目的、条件、内容を踏まえた国営追悼・祈念施設の管理支援業務を実施するための知識と経験を必要とする。

よって、上述作業を効果的かつ円滑に行うことができる企業を広く公募することが有効であり、より良い提案を受けて業務を実施することが求められるため、企画競争方式にて企画提案書の提出を求めたところである。

企画提案書は、高田松原津波復興祈念公園 国営追悼・祈念施設管理支援業務マネジメント共同体から提出され、提案内容を審査・評価したところ、業務の実施方針に関して、業務の目的、条件及び内容の理解度が高く、特定テーマに関して、市民連携の今後の展開に関する提案や、平常時、災害時の両面からの具体的な安全対策を示すなど、的確かつ実現性のある提案を行っていることから、本業務を履行するのに十分な能力が認められたため特定されたものである。

以上の理由により、会計法第29条の3第4項及び予決令102条の4第3号の規定に基づき、上記業者と契約を締結するものである。